※令和４年度以降入学生用

学校番号	T0315

令和８年度　理科

教科	理科	科目	（学）ビジネス理科	単位数	２単位	年次	４年次
使用教科書	なし						
副教材等	なし						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

１～３年生で科学の基礎的な内容を学習してきました。この科目では、資格取得にむけて、科学全般から一部の内容を抜粋して取り上げつつ、身近な事象・現象に関する観察や実験、演習などを通して科学的な見方や考え方ができるようになることをめざしています。授業中のプリント・ノートは、板書を書き写すだけでなく、自分なりにまとめたり、考え方のポイントや教員・クラスメイトの発言内容を書いたりなど、後から見ても分かる内容でメモを取るようにしてください。

2　学習の到達目標

(1) 科学の基本的な概念や原理・法則を学ぶことで科学的な見方や考え方についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付けるようにする。 (2)　観察、実験などを行い、人間生活と関連付けて科学的に探究する力を養う。 (3) 自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養うとともに、科学に対する興味・関心を高める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	自然と人間生活との関わり及び科学技術と人間生活との関わりについての概念や原理・法則などを理解しているとともに、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの技術を身に付けている。	自然の事物・現象から問題を見いだし、見通しをもって観察、実験などを行い、得られた結果を分析して解釈し、人間生活と関連付けて表現するなど、科学的に探究している。	自然の事物・現象に主体的に関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探究しようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	理科系(物理・化学)	①周期表 ②基礎的な物理・化学 ③燃焼理論 ④消火理論	a.身近にある物質・現象について、基本的な性質や概念を理解している。 b.身近にある物質・現象について、学習したことや調べたことを基に考察し、表現している。 c.身近な物質・現象について、関心をもち、資料を調べたり、友達と対話したりしながら、実生活での活用や物質・現象がもたらす課題について考えようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート パフォーマンス課題	ワークシート パフォーマンス課題 授業態度
	調べ学習・体験学習	①SDGsから始める理科1 ②実験1				
2学期	法令	①危険物の分類 ②標識と掲示板 ③消火設備の種類と設置基準 ④貯蔵の基準 ⑤廃棄の基準	a.身近にある危険物について、基本的な性質を理解している。 b.身近にある危険物について、学習したことや調べたことを基に考察し、表現している。 c.身近な危険物について、関心をもち、資料を調べたり、友達と対話したりしながら、実生活での活用や物質・現象がもたらす課題について考えようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート パフォーマンス課題	ワークシート パフォーマンス課題 授業態度
	調べ学習・体験学習	①SDGsから始める理科2 ②実験2				
3学期	性質・火災予防・消火	①第1類から第6類危険物の性質 ②第4類の各種危険物の性質	a.身近にある危険物や消火方法について、基本的な性質・方法を理解している。 b.身近にある危険物や消火方法について、学習したことや調べたことを基に考察し、表現している。 c.身近な危険物や消火方法について、関心をもち、資料を調べたり、友達と対話したりしながら、実生活での活用や物質・現象がもたらす課題について考えようとしている。	定期考査	定期考査 ワークシート パフォーマンス課題	ワークシート パフォーマンス課題 授業態度
	調べ学習・体験学	①SDGsから始める理科3 ②実験3				

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度